

日置市の財政のこと  
知ってみませんか？

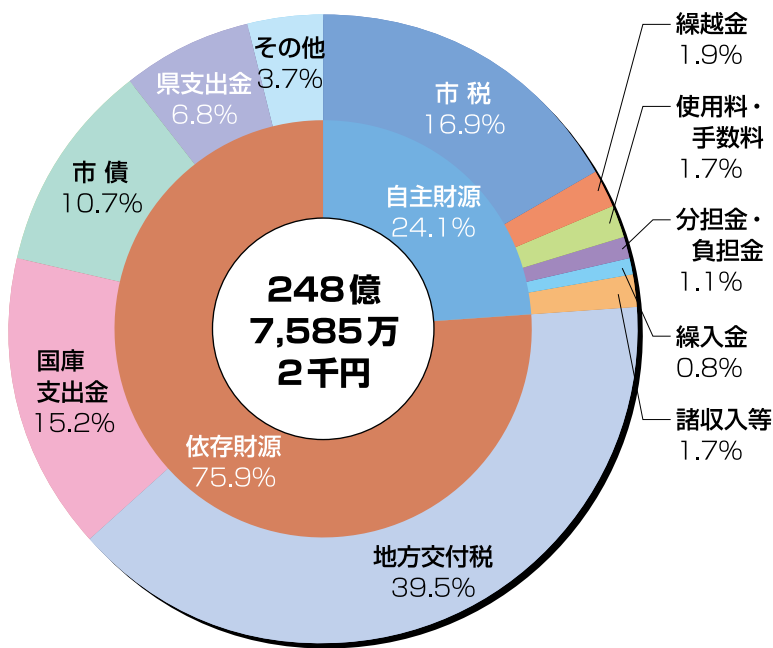
# 日置市の台所事情 お知らせします

～皆さんの税金はこのように使われています～

## 平成22年度 決算公表

	平成22年度決算額	構成比
市税	42億970万円	16.9%
繰越金	4億7,756万2千円	1.9%
使用料・手数料	4億1,865万8千円	1.7%
分担金・負担金	2億8,235万7千円	1.1%
繰入金	1億8,918万3千円	0.8%
諸収入等	4億2,044万4千円	1.7%
地方交付税	98億2,903万9千円	39.5%
国庫支出金	37億7,150万3千円	15.2%
市債	26億6,020万円	10.7%
県支出金	16億9,286万6千円	6.8%
その他	9億2,434万円	3.7%
合計	248億7,585万2千円	100%

# 決算状況 歳入



### 予算用語解説

- ☆自主財源……市が自主的に収入したお金
  - 市税……市に納められる税金（市民税など）
  - 繰越金……前年度から繰り越されるお金
  - 使用料・手数料……市の施設の利用や各種手続きにかかるお金
  - 分担金・負担金……公共事業から利益をもらう人が納めるお金
  - 繰入金……会計間で現金移動を行うお金
  - 諸収入等……上記に含まれないお金
- ☆依存財源……国や県から定められた額を交付されたり、割り当てられたお金
  - 地方交付税……地方公共団体が等しく事務をできるように、国税から交付されるお金
  - 国庫支出金……国からの補助金や負担金などのお金
  - 市債……建設事業などの資金調達のために国や銀行から借りるお金
  - 県支出金……県からの補助金や負担金などのお金
  - その他……地方消費税交付金や地方譲与税など

### ☆決算の内容

平成22年度の一般会計の規模は、歳入総額248億7585万2千円（前年度に対して2.6割増）、歳出総額237億5793万円（前年度に対して1.0割増）で、国の経済対策等により歳入歳出ともに前年度を上回る決算額となり、歳入歳出の差引額は1億1792万2千円となりました。このうち翌年度に繰り越すべき財源を除いた実質収支は7億4913万1千円の黒字になりました。

財源調整のための市の預金（財政調整基金）は、3年連続取り崩さずに運営ができました。その結果残高が36億2844万円（人口一人当たり7万円）となり、前年度と比較して、3億4093万1千円の増加となりました。

市の借金（市債残高）は、前年度と比較して、6億2846万2千円減少。平成22年度末で324億9千円（人口一人当たり63万1千円）となり、公債費の抑制に努めました。

今後も、これまで行ってきた歳入、歳出改革の努力を緩めることなく、将来にわたって弾力的で足腰の強い健全な財政構造の構築に努めていきます。

12月議会定例会において、市の平成22年度決算が認定されましたので、地方自治法第233条6項の規定に基づき決算状況を公表します。

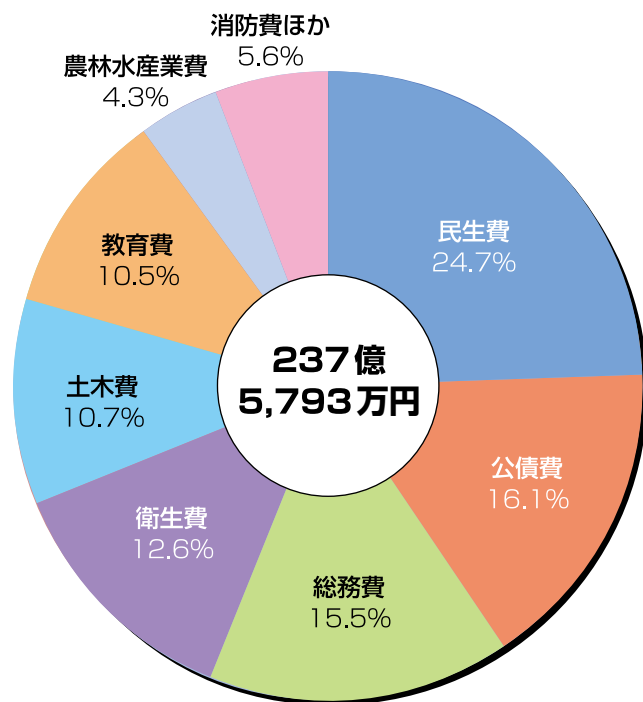
市民の皆さまに納めていただいた税金や、国・県からの補助金などの歳入は、「地理的特性と歴史や自然との調和を生かしたふれあいあふれる健やかな都市づくり」を目指して、生活をよりよくするためにさまざまな形で使われています。

# 平成22年度 一般会計 歳出

	平成22年度決算額	構成比
民生費	58億5,805万円	24.7%
公債費	38億3,507万4千円	16.1%
総務費	36億7,452万1千円	15.5%
衛生費	30億255万円	12.6%
土木費	25億3,753万1千円	10.7%
教育費	24億9,240万4千円	10.5%
農林水産業費	10億1,439万7千円	4.3%
消防費ほか	13億4,340万3千円	5.6%
合計	237億5,793万円	100%

## 予算用語解説

- 民生費……………高齢者福祉、障がい福祉、医療や保育費などに使われるお金(子ども手当支給事業など)
- 公債費……………市の借りた借入金の返済に使われるお金
- 総務費……………地域づくりや交通政策などに使われるお金(地域情報化推進事業など)
- 衛生費……………ごみ処理や保健衛生に使われるお金(乳幼児医療費助成事業など)
- 土木費……………土地区画整理や道路、公営住宅の整備・管理に使われるお金(公営住宅建設事業など)
- 教育費……………学校施設の管理や学校教育生涯学習などに使われるお金(日置南学校給食センター建設事業など)
- 農林水産業費…農業、林業、水産業や農道整備などに使われるお金(中山間地域直接支払整備事業など)
- 消防費ほか……消防設備の整備や観光振興などに使われるお金(イベント補助事業など)



## 予算用語解説

- 経常収支比率……財政構造の弾力性を判断する指標で、75%程度が妥当と考えられ、80%を超えると弾力性を失いつつあると考えられます。
- 実質公債費比率…地方公共団体の財政状況を示します。収入に対する借金の返済額の比率で表されます。実質公債費率が18%を超える団体は、地方債を発行するときに国の許可が必要となり、25%を超える団体は単独事業の起債が制限されます。

## ■財政指数等

区分	平成22年度	平成21年度
財政力指数	0.38	0.39
経常収支比率	85.8%	91.1%
実質公債費比率(3年平均)	13.1%	14.4%

財政力指数……………地方公共団体の財政力を示す指数で、地方交付税法の規定により算定した収入額を、基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値。一般的に「1」に近いほど財源に余裕があり、「1」を超えると財政が豊かといえます。

## 予算用語解説

- ☆人件費…職員の給料や議員の保険料などに使われるお金
- ☆扶助費…子ども手当や生活保護などに使われるお金
- ☆普通建設事業費…道路や学校などの建設事業に使われるお金
- ☆物件費…備品や消耗品の購入、臨時職員の給料などに使われるお金
- ☆維持補修費…道路や公共設備の補修に使われるお金
- ☆積立金…市の貯金として積み立てをするお金
- ☆繰出金…会計間で現金移動を行うお金

## ■歳出の性質別状況

区 分	平成22年度		平成21年度		比較 (A) - (B)
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)		
義務的経費	121億9,012万7千円	51.3%	115億5,988万9千円		6億3,023万8千円
人件費	39億8,454万7千円	16.8%	41億405万7千円		△1億1,951万円
扶助費	43億7,050万6千円	18.4%	35億1,241万2千円		8億5,809万4千円
公債費	38億3,507万4千円	16.1%	39億4,342万円		△1億834万6千円
投資的経費	40億5,189万7千円	17.1%	40億3,789万2千円		1,400万5千円
普通建設事業費	38億7,994万2千円	16.4%	40億2,095万2千円		△1億4,101万円
災害復旧事業費	1億7,195万5千円	0.7%	1,694万円		1億5,501万5千円
その他の経費	75億1,590万6千円	31.6%	79億2,999万5千円		△4億1,408万9千円
物件費	25億2,886万2千円	10.6%	26億224万5千円		△7,338万3千円
維持補修費	1億941万4千円	0.5%	1億181万9千円		759万5千円
補助費等	12億9,167万1千円	5.4%	20億7,757万7千円		△7億8,590万6千円
積立金	11億5,878万円	4.9%	7億9,080万円		3億6,798万円
投資及び出資金	5万円	0%	4,901万2千円		△4,896万2千円
繰出金	24億2,712万9千円	10.2%	23億854万2千円		1億1,858万7千円
歳出合計	237億5,793万円	100%	235億2,777万6千円		2億3,015万4千円

## ■平成22年度特別会計決算状況

会 計	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	64億5,160万3千円	62億1,464万円	2億3,696万3千円
老人保健医療特別会計	140万円	140万円	0円
特別養護老人ホーム事業特別会計	3億5,198万9千円	3億3,680万1千円	1,518万8千円
公共下水道事業特別会計	5億8,763万6千円	5億8,275万4千円	488万2千円
農業集落排水事業特別会計	3,576万7千円	3,384万4千円	192万3千円
国民宿舎事業特別会計	2億1,699万8千円	2億1,617万9千円	81万9千円
国民保養センター及び 老人休養ホーム事業特別会計	357万円	357万円	0円
温泉給湯事業特別会計	676万7千円	463万5千円	213万2千円
公衆浴場事業特別会計	344万9千円	247万1千円	97万8千円
飲料水供給施設特別会計	53万3千円	42万5千円	10万8千円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	411万8千円	408万6千円	3万2千円
介護保険特別会計	47億3,540万7千円	46億6,930万6千円	6,610万1千円
後期高齢者医療特別会計	5億7,362万2千円	5億7,267万円	95万2千円
診療所特別会計	2億8,129万3千円	2億5,065万4千円	3,063万9千円

## ■平成22年度公営企業会計決算状況

会 計	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額	
水道事業会計	収益的収支	7億9,309万7千円	7億513万7千円	8,796万円
	資本的収支	3億4,656万6千円	7億2,150万5千円	△3億7,493万9千円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 3億7,493万9千円は、消費税および地方消費税資本的収支調整額2,000万円、過年度分損益勘定留保資金3億5,493万9千円で補てんしました。